

# 市報 おおい:

2011

9.1

[No.1564]

特集

4  
5  
7

津波から身を守るために

敬老の日施設優待券のお知らせ

おおいたスポーツ広場2011

8

2



# 9月21日(水)は 世界アルツハイマーデー

アルツハイマー病は認知症の一種です。認知症は、誰もがかかる可能性のある病気です。認知症を正しく理解し、本人や家族を地域全体で支えていきましょう。

## 上手に接するコツ

- 近くでゆっくり話しましょう。
- 言葉だけでなく、相づちを打ったり、軽いスキンシップをするなどのコミュニケーションも有効です。
- 責めたり叱ったりするのではなく、本人の気持ちを受け止めましょう。
- 分かりやすい言葉で一つずつ伝えましょう。
- その人らしさを大切にしましょう。
- 孤独にさせないようにしましょう。



## 認知症に関する相談窓口

市保健所 認知症の悩み電話相談  
みな い り ろ 月～金曜日(祝日を除く)  
☎537-1165 午前9時～午後4時30分

地域包括支援センター(各中学校区)、  
中央保健センター、東部・西部保健福祉センター  
でも相談に応じています。

社認知症の人と家族の会 大分県支部

☎・FAX 552-6897  
県社会福祉介護研修センター内(明野東)  
◎認知症電話相談 火・水・木・金曜日  
午前10時～午後3時

◎大分のつどい  
日時/毎月第4水曜日 午前10時～午後2時30分  
場所/県社会福祉介護研修センター

◎植田のつどい  
日時/毎月第3水曜日 午前10時～正午  
場所/植田市民行政センター

## 無料 認知症の理解を深めるための認知症サポーター養成出前講座

**実施日時** 月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分の間(1時間～1時間30分程度)  
※土・日曜日、祝日をご希望の方は、ご相談ください。

**内容** 認知症の基礎知識(認知症の症状、診断・治療など)や認知症の人への接し方など

**対象** 市民または市内に勤務先を有する人で構成された、おおむね5人以上のグループまたは団体

**講師** 認知症に対する専門講座を受講し、正しい知識と具体的な対応方法を習得した人(キャラバン・メイト)

**申込方法** 長寿福祉課(第2庁舎2階)に備え付けの申込書(市ホームページからダウンロードも可)に必要事項を記入し、直接または郵送、ファクスで、長寿福祉課(〒870-8504 荷揚町2番31号 ☎548-5387)へ。

**その他** 会場は、お申込みいただく団体で用意してください(会場使用料などは団体の負担になります)。  
※実施希望日の40日前までにお申し込みください。なお、日程は調整させていただきます。

お問い合わせ 長寿福祉課 ☎537-5771

## 9月は健康増進普及月間です

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ

# 「禁煙」で健康寿命を延ばしましょう

生活習慣病は、運動・食事・喫煙などの日常生活と深く関わっています。特にたばこは、喫煙者だけでなく周りの人の健康にも影響します。

9月は健康増進普及月間です。この機会にしっかり禁煙し、健康な状態で生活できる期間、「健康寿命」を延ばしましょう。

日本で1年間に、喫煙が原因で死亡したと推定される数は、約11万人です(WHO推計値(12年))

たばこには、多くの有害物質が含まれています。  
喫煙は、がんの発生率を高めるだけでなく、循環器疾患、口腔内疾患などの生活習慣病への危険性を高め、妊婦の流産・早産や低体重児の出生など、健康にさまざまな悪影響を与えてしまいます。  
また、たばこを吸う人が吐き出す煙や副流煙(たばこの先から出る煙)を吸わされる「受動喫煙」により、たばこを吸わない人の健康にも影響します。

あなた自身や周りの人たちを「たばこの害」から守るため、禁煙しましょう

禁煙するためには、あなたの努力と工夫が必要です。まずは、市保健所や医療機関にご相談ください。

お問い合わせ 保健所健康課 ☎536-2516



# 「敬老の日施設優待券」が利用できる 施設と利用内容のお知らせ

満70歳以上の  
皆さんへ

「敬老の日施設優待券」は下記施設で配布しています。

本人または代理人が満70歳以上(9月15日現在)を証明する物(例:ワンコインバス乗車証、運転免許証、健康保険証など)を持参して、「敬老の日施設優待券」を受け取ってください。(1人1枚限り)

※各サービスを利用するには「敬老の日施設優待券」が必要です。



敬老の日  
施設優待券  
配布場所

- 長寿福祉課(本庁舎1階および第2庁舎2階)
- 各支所 ● 明野出張所 ● 各地区公民館 ● 各校区公民館
- 各老人いこいの家 ● 各地域包括支援センター
- 市社会福祉協議会(泉町(旧住吉幼稚園))

優待施設《ご利用の際は、窓口で「敬老の日施設優待券」をお見せください》

施設(団体)名	電話番号	サービス期間	サービス内容	付添人
セントレジャー城島高原パーク	0977-22-1165	9月1日～30日	入園料無料	5人まで大人200円割引 子ども100円割引
市歴史資料館	549-0880	9月10日～30日 休館日12日・20日・26日	観覧料無料	—
別府地獄めぐり(別府地獄組合) 海地獄、鬼石坊主地獄、山地獄、かまど地獄 鬼山地獄、白池地獄、血の池地獄、龍巻地獄 (8地獄)	0977-66-1577	9月15日～21日	入園料無料 (定期観光バスのご利用 は有料)	—
別府市営温泉 竹瓦温泉、田の湯温泉、不老泉、浜田温泉、柴石温泉、 永石温泉、浜脇温泉、海門寺温泉、堀田温泉	0977-21-1129		入浴料無料 (竹瓦温泉砂湯、柴石温 泉家族湯は有料)	—
別府タワー(展望のみ)	0977-21-3939	9月15日～20日	展望料無料 (粗品あり)	—
九州自然動物公園アフリカンサファリ	0978-48-2331	9月17日～19日	入園料無料 (ジャングルバスは有料)	1人のみ半額
高崎山自然動物園	532-5010	9月20日～30日	入園料無料 さるっこレール無料	—
市美術館	554-5800	9月17日～30日 休館日20日・26日	観覧料無料 (テオ・ヤンセン展は有料)	—
大分マリンバレス水族館「うみたまこ」	534-1010	9月19日のみ	入館料無料	—
別府ラクテンチ	0977-22-1301	9月19日のみ	入園料無料	—
市鍼灸マッサージ師会(会加入の鍼灸院)	各店(院)へお問 い合わせのうえ、 ご利用ください。	9月8日～10日のうち1日のみ	割引サービスなど	—
美容組合(組合加入店のうち協力店)		9月12日～19日		
理容組合(組合加入店のうち〇ステッカーの店)				
スギノイバレス	0977-24-1141	9月19日のみ	入場料(柵湯・アクアガーデン) 300円	1人のみ900円
別府温泉保養ランド	0977-66-2221		入湯料570円	—

独自サービス入浴施設《ご利用の際は、窓口で「敬老の日施設優待券」をお見せください》(順不同)

入浴施設名	サービス期間	サービス内容	入浴施設名	サービス期間	サービス内容
炭酸美肌温泉らんぶの湯	9月19日のみ	入浴料 無料 (大浴場)	丹生温泉 和みの湯(丹生)	9月15日～21日のうち1回	入浴料無料
高松店(高松東)			舞子浜温泉センター(政所)	9月13日～19日	
花園店(羽屋)			いかりやま温泉(片島)	9月17日～19日	入浴料100円割引
明野アサヒ温泉(明野東)			クリスタル温泉(北下郡)	9月18日・19日	
北下郡アサヒ温泉(下郡)			新湊温泉(生石)	9月19日～25日	入浴料200円割引
ぼかぼか温泉秘湯森の湯(森)			豊の国健康ランド(南春日町)	9月1日～30日	入館料100円割引

●すべてのサービスは、各施設のご厚意により提供されています。

お問い合わせ 長寿福祉課 ☎537-5679

# あの日を忘れない。

3月11日に発生した東日本大震災。国内観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震による津波の来襲。東北地方を中心に、数々のまちそのものが消失してしまっただけでなく、さまざまなエネルギーに「想定外」「未曾有」「壊滅状態」という言葉が繰り返して使われました。

日本はこれまで、幾度となく地震や津波による甚大な被害を受けてきました。しかし、今回の震災は津波に加え原発事故も同時に発生するといった、過去に例を見ない複合災害で深刻な状態に陥りました。

あの日から約6カ月。

そして、9月1日は「防災の日」、9月9日は「救急の日」です。

今回は、被災地で捜索活動を行った市消防局職員の話と、地域で防災活動に取り組む市内の防災会長の話や、津波に対する備えなどを紹介します。

いつ起きるか分からない災害に、わたしたちが、何をすべきなのかを考えてみましょう。



鶴住居地区で生存者を探す県緊急消防援助隊

3月11日、テレビから繰り返し流れてくる津波の映像から、これは出動命令がすぐ下る大変な状況だと思いました。14日出動命令があり、わたしは県緊急消防援助隊81人の隊長として、市の消防職員20人と共に、被災地の一つである岩手県釜石市鶴住居地区で17日から19日までの間、捜索活動にあたりました。

現地は、津波のすさまじい力によって建物は倒壊し、あたり一面が、がれきの山となり想像以上に壮絶な状態でした。捜索は、余震が続く雪も降るなど厳しい状況で困難を

極め、発見できたのは既に亡くなっている人ばかりでした。

そんなとき、ある女性から「父と母が家にいたはず。何とか探してほしい」と頼まれ必死に探しましたが、残念ながら見つけないことができた。かたがた顔を覆い、涙を隠すように両手で顔を覆い「ありがとうございました」の一言。任務を果たせず「聞く」「ありがとう」は、とてもつらく、返す言葉が失いました。

「気持ちの区切りをつけるため、せめて遺体を見つけて、一緒に家に帰りたい」と今も多くの方不明者の家族や知人が探し続けている現実が

あります。

しかし、鶴住居地区では、津波が到達するまでの約38分の間、多くの人が逃げ遅れ命を失う中、鶴住居小学校や釜石東中学校では万が一に備えて続けてきた訓練通り高台に避難し、学校にいた多くの子どもたちが助かっています。やはり、「日頃から災害に備える」「自らの命は自ら守る」ということに尽きるのです。

大分に津波が来ないという保証は、どこにもありません。このような悲劇を二度と繰り返さないためにも、そのとき、自分が何をすればいいのか考えておくことが大切なのです。

## 日頃の備えが命を救う

大分市消防局警防課課長補佐  
橋下 和之



## 地域の絆を強め助け合う

長谷町防災会長  
長尾 博行さん



滝尾地区にある長谷町は、海岸から約5キロメートル離れていることから、まさかここまで津波は来ないだろうと思っていました。

しかし、今回の震災で、津波が海岸から遠く離れた場所にも押し寄せ、そのことを知ったとき、津波対策の必要性を強く感じました。

平成16年に防災会を結成して以来、毎年実施している防災訓練の参加者も年々増え、住民同士の絆も強まっていると感じています。

特に今年は震災の影響もあり、7月と8月の2回に分けて実施した防災訓練では、150人を超える多く

の住民が参加したことからも、津波から地域を守るという意識が強まっていると感じています。

防災講話で、津波が押し寄せる映像などを交えた話を熱心に聞く住民の皆さんの姿から、「自分たちの地域にも津波が襲って来る」「まずは、高台へ避難することだ」と強く感じたのではと思います。

現在、防災会でも津波から身を守るために、素早く近くの高台へ避難することができるよう独自の避難経路の検討を進めています。大切なのは、「自分の身は自分を守る」「自分たちの地域は、自分たちで守る」とい

う心構えと行動だと思っています。

また、地震や津波は広い範囲で多くの被害が発生することから、他の地域との連携も強めておくことが重要だと感じています。近隣の地域とも日頃からコミュニケーションを図る中で、それぞれの地域が互いに助け合う仕組みができたらしと思っています。

わたしたちは、いつ助ける側、助けられる側になるかわかりません。日頃から地域の絆を強め、いざというときに助け合える関係を築いておくことが大切だと思います。



防災講話を熱心に聞く住民の皆さん

# 9月9日は 救急の日

あなたの周囲にいる人が突然倒れ、呼吸も止まっている。時間とともに低下する生存率。救急車が到着する約6分の間に「あなた」がしなければならぬことは…。そう、「心肺蘇生」です。

## 「もしも」に役立つ心肺蘇生法



### ① 反応の確認

傷病者の耳元で「もしもし」など大声で呼び掛けながら、肩を軽くたたき、反応を確かめる。



### ② 助けを呼ぶ

反応がないときは、大きな声で協力者を呼び、「119番へ通報してください」「AED(自動体外式除細動器)を持ってきてください」と要請する。周りに誰もいない場合には、119番通報を優先させる。



### ③ 気道の確保

片手を額に当て、もう一方の手の人差し指と中指の2本をあご先(骨のある硬い部分)に当てて、頭を後ろにのけらせ、あご先を上げて空気の通り道(気道)を確保する。



### ④ 呼吸の確認

気道を確保したまま、①胸や腹部の上がり下がりを見て、②息をする音を聞いて、③頬で息を感じて、呼吸をしているかを確認する。



### ⑤ 人工呼吸

額に当てた手の親指と人差し指で鼻をつまみ、大きく口を開け、胸が上がるのが分かる程度の息を約1秒かけて吹き込む。これを2回繰り返す。人工呼吸ができない場合は省略して⑥に移る。



### ⑥ 心臓マッサージ(胸骨圧迫)

胸の真ん中を、重ねた両手で30回「強く、速く、絶え間なく」胸が4~5cm沈む程度、垂直に圧迫する。その後、人工呼吸2回・心臓マッサージ30回のセットを救急隊に引き継ぐまで絶え間なく続ける。



### ⑦ AEDの使用

AEDが届いたら音声に従って作業する。まず、電極パッドを傷病者の胸の右上と左下に貼り付ける。AEDが自動的に心電図を解析するので傷病者から離れる。電気ショックの準備後「ショックボタンを押してください」というメッセージが流れるので、周囲の人を離してボタンを押す。電気ショックが完了したら、すぐに⑥を5サイクル程度繰り返す。2分ほどたったら、AEDがまた自動的に心電図の解析を始めるので、音声に従う。

## 「いつでも」「どこでも」防災情報をお届けします。 大分市防災メール

今回の震災では、地震や津波の正確な情報をいち早く手に入れ、素早く避難できた人の多くが助かったといわれています。

災害から身を守るためには、正確な情報をより早く手に入れ、適切に判断することが大切です。

防災メールは、地震発生直後の地震速報や、津波警報などの防災情報を携帯電話やパソコンに送信します。

まずは、自分が助からなければ、大切な家族や周りの人も助けられませんか。

災害に対する備えとして、ぜひお役立てください。

**1** entry@b-oita.jpへ空メールを送信

**2** 送られてきたメールのURLへアクセス

**3** 登録ボタンで完了！ 詳細設定は「変更」で



登録はこちらから



※登録や情報の利用は無料ですが、メールの送受信や案内ページの閲覧などの通信費は登録者の負担になります。

### 「受信できる情報」

- 大分市の災害時の緊急な情報(避難勧告、避難所開設等の情報)
- 気象警報、地震情報、津波警報・注意報、土砂災害警戒情報、洪水予報、竜巻注意情報、光化学スモッグ情報(受信選択OK)
- 大分市からの防災に関するお知らせ
- 定期的な天気予報の配信

## 強い揺れや 長時間ゆっくりとした揺れを感じたら、 まず高台へ！

津波は地震発生後、すぐにやってくる場合があります。海岸や河川の近くにいるときに強い地震や弱くても長い時間揺れる地震を感じたら、一刻も早くその場を離れて高台などの安全な場所へ避難しましょう。津波から身を守るために、以下の4つのポイントを確認し、いざというときに慌てず、冷静な行動を心掛けましょう。

- 1** 地震を感じなくても、津波警報が発表されたときは、直ちに海岸から離れ、素早く安全な場所へ避難しましょう。
- 2** 津波注意報でも、海水浴や磯釣りなどはすぐに中止し、陸上の安全な場所へ避難しましょう。
- 3** 正しい情報をラジオやテレビ、大分市防災メールなどで入手しましょう。
- 4** 津波は繰り返し来襲します。警報・注意報が解除されるまでは、絶対に海岸に近づかないようにしましょう。

## 高台まで避難する時間がない場合は近くの丈夫な高い建物へ！

高台まで避難する時間がない場合は、近くの高い建物のできるだけ高い階へ避難しましょう。

万一に備え、自宅や学校、勤務先などに近い丈夫な高い建物を確認しておきましょう。

※避難は必ず海とは逆方向に。鉄筋コンクリートまたは鉄骨鉄筋コンクリート造の3階建て以上の建物が目安となります。

### 市の取り組み

#### 「津波避難ビル」の指定



市では、津波による被害が想定される地域内において、津波警報などが発表された際、緊急的に避難することができる「津波避難ビル」を指定します。8月8日に民間ビルとして、初めて津波避難ビルを指定しました。今後、現地調査やビルの所有者との協議を行い、順次指定を行っていきます。なお、指定状況については、市ホームページに掲載する予定です。

#### 津波避難ビルとは…

津波による浸水が予想される区域内で、高台や避難場所まで避難するのが困難な場合に一時的に緊急避難する施設です。指定された施設には、津波避難ビルの標識を設置します。原則として新耐震設計基準(昭和56年施行)に適合している3階建て以上の鉄筋コンクリートまたは鉄骨鉄筋コンクリート構造で、24時間避難が可能な建物です。

場所 大友氏遺跡発掘調査現場(顕徳町)

日時 10月2日(日)  
午前10時~正午  
(午前9時30分受付開始)

発掘調査中の大友氏館跡の状況や、発掘によって出土した品々を公開。また、現在までの調査成果を解説します。

### 大友氏遺跡現地説明会

申込不要



お問い合わせ  
文化財課 ☎537-5639

申し込み 電話で、①②のどちらかを9月1日(木)~30日(金)に大友氏遺跡体験学習館(☎544-5011)へ。

定員 ①旧跡巡り:40人 ②甲冑体験:30人  
①②ともに多数時は抽せん

ルート 旧万寿寺跡:大友氏館跡:稲荷社:来迎寺:万寿寺:大智寺:若宮八幡社

集合場所 大友氏遺跡体験学習館  
対象 ①旧跡巡り:小学5年生以上  
②甲冑体験:小学生以上

日時 10月1日(土)  
午前10時(午前9時30分受付開始)

大友氏遺跡体験学習館を出発し、大友氏ゆかりの旧跡を巡ります。また、館内では、戦国時代の甲冑の着装体験をします。



### 大友府内旧跡巡り! 甲冑体験 参加者募集

# 大友氏遺跡フェスタ 2011

参加無料

### 発見!! 大友お宝鑑定大会 in 赤レンガ館 出場者鑑定品募集

見て、聞いて、知って納得

宗麟のお宝たち

皆さんが持ち寄ったお宝の価値やいわれを、鑑定士が公開鑑定します。

日時 10月2日(日) 午後1時~4時  
場所 大分銀行赤レンガ館 2階大ホール  
鑑定品 大友氏にゆかりがあると思われる物など

申し込み 大友氏遺跡体験学習館、文化財課第2庁舎6階、各支所に備え付けの「大友氏遺跡フェスタ」チラシ裏面の申込用紙(市ホームページからダウンロードも可)に必要事項を記入し、鑑定品の写真を添えて、直接または郵送、ファクス、Eメールで、9月16日(金)(必着)までに大友氏遺跡体験学習館(〒870-0955 大字大分42555 ☎544-5011)へ。  
kazai1@city.oita.jp

※事前選考で、鑑定大会への出場者および品物を決定し、9月22日(木)までに出場の可否を連絡します。



# おおいたスポーツ広場2011

参加無料

広げよう! ホームタウンの輪

~トップアスリートと汗流そう~

日時 9月19日(月) 午後1時~4時  
(開場 午後0時30分)

場所 コンパルホール



国内トップレベルのスポーツ選手とふれあいながら、楽しいひとときを過ごしませんか。

### 5階体育室 4チーム選手交流会

参加チーム/大分トリニータ、大分三好ヴァイセアドラー、バサジィ大分、大分ヒートデビルズ

- ◆デモンストレーション ◆チーム対抗バドミントン大会
- ◆みんなが主役チーム対抗玉入れ大会
- ◆競技体験コーナー(事前申込み必要)

定員 各チーム50人(多数時は抽せん)  
※バサジィ大分は小学生にのみ参加可。

申込み 参加者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望チーム(1人1チーム)を記入し、直接または郵送、ファクス、Eメールで、9月9日(金)(必着)までに「おおいたホームタウン推進協議会事務局(本庁舎5階 〒870-8504 荷揚町2番31号 ☎536-4044 info@oita-hometown.jp)へ。 ※当選者には電話で連絡します。

- 1階 市民プラザ
  - 骨の健康度チェック(牛乳の試飲)
  - モザイクアートづくり  
その場で撮影した皆さんの顔写真を組み合わせ、1つの大きな応援アートを作ります。
  - 4チームのスポーツチャレンジ  
参加4チームの全ての競技にチャレンジ!
- その他のコーナー
  - 5階卓球室・トレーニング室無料開放
  - 5階柔剣道場...「選手に挑戦 体力測定」  
血圧・体脂肪・筋量の測定など

※室内シューズを持参し、運動のできる服装でお越しください。  
※天候により、イベント内容などが変更になる場合がありますので、ご了承ください。  
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ 文化国際課 ☎537-5663

おおいたホームタウン推進協議会 検索

## 9月23日 秋分の日 平和市民公園へ

場所・時間/多目的広場 午前10時~午後3時 入場無料

### 第12回 親子ふれあい動物フェスタ

動物愛護週間(9月20日~26日)の一環として、開催するイベントです。動物とのふれあいを通じ、動物愛護や生命の尊さについて考えてみませんか。

- 内容
- 動物愛護推進幼稚園・小学校の表彰
  - 飼い犬のしつけ方教室
  - 「愛犬・猫との写真コンテスト」表彰と作品展示
  - 動物クイズ
  - 動物ふれあい広場&動物スケッチ
  - 動物作品創作体験コーナー(切り絵をやってみよう)
  - ペットの健康相談(無料)
  - タッチプール(ヒトデなどの海の生物に触ってみよう)
  - 県動物愛護ボランティアネットコーナー

お問い合わせ 保健所 衛生課 ☎536-2567

### 第33回 おおいた交通安全フェア

秋の交通安全運動(9月21日~30日)の一環として、「交通安全フェア」を開催します。会場では、さまざまな楽しいイベントを用意していますので、家族そろってお越しください。

- ステージでの催し
- 鶴崎吹奏楽団ミニコンサート
  - 警察犬によるパフォーマンス
  - 馬場子供神楽
  - 書道パフォーマンス
  - 交通安全教室 など
- 遊具コーナー
- 交通安全ストラックアウト
  - フワフワリング
  - トロッコカー
- 会場イベント
- セーフティぶんご(交通安全教育車)
  - ドライバースビジョン(視機能診断機)
  - パトカー・白バイ・青パトの展示
  - はしご車の展示、体験
  - 自転車の無料安全点検 など

お問い合わせ 生活安全推進室 ☎537-5997

## 参加者募集 第6回 さがのせき 地域発見 サイクリング

サイクルトレインと 軽便鉄道跡探訪

11月5日(土) 少雨決行

昭和38年まで運行されていた、当時の日本鉱業佐賀関鉄道(通称:軽便鉄道)の廃線敷を走るサイクリングを楽しんでみませんか。

	Aコース(サイクルトレイン有り)	Bコース(サイクルトレインなし)
集合・解散場所	JR大分駅(駐車場なし)	JR幸崎駅(駐車場有り)
時間	午前9時~午後5時	午前10時30分~午後3時30分
行程	JR大分駅(Aコース参加者)~JR幸崎駅(Bコース参加者と合流)~軽便鉄道跡探訪ルート~同時開催の佐賀関ふるさとまつり会場[往復約20km]	
定員	各100人(多数時は抽せん)	
参加料	2,000円(JR往復運賃、保険代などを含む)	1,000円(保険代などを含む)

※Aコースは、サイクルトレイン(自転車の電車への持ち込み、移動)を利用します。また、希望者には、貸し自転車(市登録制レンタサイクル)があります。利用料は、別途200円が必要です。  
※小学生以下の参加料は、A・Bコースともに半額です。

●申込み 都市交通対策課、各支所、明野出張所、各地区公民館に備え付けの申込書(9月1日から市ホームページからダウンロードも可)に必要事項を記入し、直接または郵送、ファクスで、10月7日(金)(必着)までに都市交通対策課(本庁舎7階 〒870-8504 荷揚町2番31号 ☎536-7719)へ。



お問い合わせ 都市交通対策課 ☎537-5690

**◎老齢基礎年金には繰り上げ支給と繰り下げ支給があります**

老齢基礎年金は、原則として65歳から受けられますが、希望すれば60歳以後いつからでも受けられます。ただし、64歳以前から繰り上げて受ける場合は減額され、65歳以降に繰り下げて受ける場合は増額されます。一度減額・増額された支給率は、生涯変わりません。

**◎国民年金受給者が死亡したときは届け出を**

届け出が遅れると、死亡日以後も年金が支払われ、後で返納していただくことになります。また、受給できる年金を受け取らずに亡くなった場合は、その人と生計が同じであった遺族(配偶者、子、父母などの順)が未支給分の年金を請求することができます。

なお、障害基礎年金、遺族基礎年金、寡婦年金の受給者が死亡した場合は、本庁舎1階⑩番窓口、各支所、明野出張所、本神崎1-1尺屋連絡所で、老齢給付に係る年金受給者が死亡した場合は大分年金事務所(東津留二丁目☎552-1211)で手続きをしてください。

**◎国民年金受給者が死亡したときは届け出を**

届け出が遅れると、死亡日以後も年金が支払われ、後で返納していただくことになります。また、受給できる年金を受け取らずに亡くなった場合は、その人と生計が同じであった遺族(配偶者、子、父母などの順)が未支給分の年金を請求することができます。

**◎国民年金受給者が死亡したときは届け出を**

届け出が遅れると、死亡日以後も年金が支払われ、後で返納していただくことになります。また、受給できる年金を受け取らずに亡くなった場合は、その人と生計が同じであった遺族(配偶者、子、父母などの順)が未支給分の年金を請求することができます。

**電気式以外の「はかり」の巡回定期検査を行います**

計量法第19条により「はかり」を取りまたは証明に使用している人は、2年に1回、市または計量士の行う定期検査を受けなければなりません。

今年度は本庁管内(明野出張所管内を除く)および野津原支所管内で使用している電気式以外の「はかり」について、9月1日(休)11月11日(金)に巡回して定期検査を行います。

商工労政課 ☎537-56

**台風接近時のごみ収集について**

ごみ収集(可燃・不燃・資源)は、原則実施します。ただし、台風の進路などにより、収集時間が下がったりする場合があります。なお、公共交通機関が止まるなど台風の影響が予想される場合は、収集を中止することもあります。中止する場合は、収集日の前日午後4時から自治会あてに中止の連絡を行うとともに、市ホームページに掲載します。

また、台風接近時は強風によるごみの散乱も考えられますので、当日のごみ出しは控え、次の収集日に出していただくようお願いいたします。

清掃業務課 ☎568-5763

**23年度ヒマワリコンクール入賞者決定**

◆個人の部 ●優秀賞：戸次富造(廻栖野) ●優良賞：小翠輝信(廻栖野)、成田昭義(日野原) ●奨励賞：小野四郎(里)、上野静子(細八丸)、松永昭美(政所)

◆特別賞：安藤トシ子(上判田)

◆団体の部 ●優秀賞：細八丸自治会(細八丸) ●優良賞：住床老人クラブ(上判田)、在限老人会(在限) ●奨励賞：廻栖自治公民館(廻栖野)、野津原西部校区(下話)、政所区(政所)

◆学校の部 ●優秀賞：大分大教育学部福祉科学部附属小学校(王子新町) ●優良賞：大分大教育学部福祉科学部附属幼稚園(王子新町)、ごっこ幼稚園(畑中) ●奨励賞：森岡幼稚園(畑中)

**二輪車のリサイクルについて**

市では、原動機付自転車や自動車二輪車などのオートバイの収集・処理は行っておりません。家庭で不要となった二輪車は、自動車リサイクルセンターが実施している二輪車リサイクルシステムにて処分してください。

詳しくは、二輪車リサイクルコールセンター ☎03-3598-8075へ。

清掃管理課 ☎537-5687

**振り込みのお知らせ**

該当者で振り込みのない人は、ご連絡ください。

なお、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している人で申請していない人は、障害福祉課または各支所、明野出張所で申請してください。

※本人の市民税課税状況や施設入所などにより支給できない場合があります。

◆申請に必要なもの 印鑑、本人名義の預金口座番号、身体障害者手帳、療育手帳、または精神障害者保健福祉手帳

障害福祉課 ☎537-5658 図537-1411

**危険です!!道路上に車の乗り入れブロックを置かないで**

自宅の車庫や駐車場に車を出入りさせるために、乗り入れブロックや鉄板などを道路に置くとバイクや自転車の転倒事故などの原因になることがあります。また、歩行者がつかずいたり、すべったりしてけがをする恐れもあります。さらに雨水の流れを止めてしまうことから、道路の排水機能を損ね、冠水の原因になることがあります。

安全・安心に通行できるよう、道路上に乗り入れブロックなどを設置しないでください。

駐車場などに入入りするために歩道を切り下げる必要がある場合は、自己負担で工事を行うことができます。詳しくは、道路維持課 ☎537-5674へ。

土木管理課 ☎537-5992

**9月10日(土)は下水道の日です**

◆推進標語 下水道 生きものすべてのいのちのわ

◆下水道の役割 ①川や海がきれいになる ②水洗トイレが使える ③まちがきれいになる (悪臭や蚊・ハエの発生を抑える) ④まちを浸水から守る(雨水を排除する)

◆公共下水道への接続をお願いします 下水道が完成すると、家庭で水洗トイレを浄化槽なしで使用できます。また、台所、浴室などの汚水も下水道に流すことができます。下水道が使えるようになった地域の家庭事業所は、早めに下水道に接続しましょう。

**8月期の障害者福祉手当振り込みました**

該当者で振り込みのない人は、ご連絡ください。

なお、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している人で申請していない人は、障害福祉課または各支所、明野出張所で申請してください。

※本人の市民税課税状況や施設入所などにより支給できない場合があります。

◆申請に必要なもの 印鑑、本人名義の預金口座番号、身体障害者手帳、療育手帳、または精神障害者保健福祉手帳

障害福祉課 ☎537-5658 図537-1411

**危険です!!道路上に車の乗り入れブロックを置かないで**

自宅の車庫や駐車場に車を出入りさせるために、乗り入れブロックや鉄板などを道路に置くとバイクや自転車の転倒事故などの原因になることがあります。また、歩行者がつかずいたり、すべったりしてけがをする恐れもあります。さらに雨水の流れを止めてしまうことから、道路の排水機能を損ね、冠水の原因になることがあります。

安全・安心に通行できるよう、道路上に乗り入れブロックなどを設置しないでください。

駐車場などに入入りするために歩道を切り下げる必要がある場合は、自己負担で工事を行うことができます。詳しくは、道路維持課 ☎537-5674へ。

土木管理課 ☎537-5992

**9月10日(土)は下水道の日です**

◆推進標語 下水道 生きものすべてのいのちのわ

◆下水道の役割 ①川や海がきれいになる ②水洗トイレが使える ③まちがきれいになる (悪臭や蚊・ハエの発生を抑える) ④まちを浸水から守る(雨水を排除する)

◆公共下水道への接続をお願いします 下水道が完成すると、家庭で水洗トイレを浄化槽なしで使用できます。また、台所、浴室などの汚水も下水道に流すことができます。下水道が使えるようになった地域の家庭事業所は、早めに下水道に接続しましょう。

**振り込みのお知らせ**

該当者で振り込みのない人は、ご連絡ください。

なお、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している人で申請していない人は、障害福祉課または各支所、明野出張所で申請してください。

※本人の市民税課税状況や施設入所などにより支給できない場合があります。

◆申請に必要なもの 印鑑、本人名義の預金口座番号、身体障害者手帳、療育手帳、または精神障害者保健福祉手帳

障害福祉課 ☎537-5658 図537-1411



六角柱(高さ20センチ)



O おはよう  
I いただきます  
T ただいま  
A ありがとう

**対象**  
月1回以上、あいさつ運動に取り組み市内の2人以上の団体や事業所など。

**啓発物**  
「広め隊」に登録した団体には、啓発物として、のぼり旗や横断中旗、六角柱などをお渡しします。

**申込み**  
9月1日(休)から直接、生涯学習課(第2庁舎4階)で受け付けます。



お問い合わせ 生涯学習課 ☎537-7039

**「広め隊」募集**

市では、市民協働のまちづくり「あいさつ笑顔があふれるまちづくり」を新たな柱に加え、「あいさつOITA+1運動」に取り組みます。

この運動は、学校・家庭・職場・地域であいさつ一言たして会話を広げ、絆を深め、住みよきまちを築くことを目指しています。

今回「あいさつOITA+1運動」に取り組み「広め隊」を募集します。

あいさつ笑顔があふれるまちづくりに参加してみませんか。

## 24年度隣接校選択制のお知らせ

小・中学校は、居住地によって定められた指定校に入学することが原則ですが、指定校に隣接する通学区の学校(隣接校)へ入学を希望することもできます。この制度では、児童・生徒および保護者が通学の距離や安全性、各学校の特色などを考慮して、学校(隣接校)を選択することができます。



- 対象者** 24年度に市立小・中学校へ入学予定の新1年生
- 受入定員** 下表のとおり設定しています。定員を超える場合は、公開抽せんをします。
- 学校公開日** 9月~11月にかけて設定しています。(小学校については、8月15日号の市報でお知らせしています)

### 中学校(受入定員・学校公開日)

中学校名	定員	公開日
1 碩田	15人	10/21(金)・31(月)・11/1(火)・2(水)
2 上野ヶ丘	5人	10/31(月)・11/1(火)・2(水)・4(金)
3 王子	15人	10/27(木)・28(金)・29(土)・11/1(火)
4 大分西	15人	9/23(金)・11/1(火)・10(木)・18(金)
5 南大分	5人	9/17(土)・10/24(月)・31(月)・11/1(火)
6 城南	5人	10/28(金)・31(月)・11/1(火)・2(水)
7 滝尾	5人	10/27(木)・28(金)・11/1(火)・2(水)
8 城東	10人	10/26(水)・27(木)・28(金)・29(土)
9 原川	15人	10/27(木)・28(金)・31(月)・11/1(火)
10 明野	5人	10/26(水)・27(木)・28(金)・31(月)
11 鶴崎	10人	9/29(木)・10/13(木)・11/8(火)・12(土)
12 大東	5人	9/29(木)・10/12(水)・27(木)・11/2(水)
13 東陽	15人	11/2(水)・4(金)・7(日)・27(日)

中学校名	定員	公開日
14 戸次	5人	10/26(水)・27(木)・28(金)・29(土)
15 吉野	5人	10/24(月)・29(土)・11/1(火)・2(水)
16 竹中	5人	9/18(日)・10/3(月)・11/1(火)・3(木)
17 判田	5人	10/27(木)・28(金)・31(月)・11/1(火)
18 種田	5人	10/26(水)・27(木)・28(金)・29(土)
19 種田東	5人	10/24(月)・26(水)・29(土)・11/2(水)
20 種田西	5人	11/17(木)・18(金)・21(月)・22(火)
21 種田南	5人	10/26(水)・27(木)・28(金)・11/1(火)
22 賀来	5人	9/29(木)・11/1(火)・2(水)・25(金)
23 大在	5人	11/1(火)・2(水)・3(木)・4(金)
24 坂ノ市	5人	9/17(土)・11/1(火)・2(水)・19(土)
25 神崎	10人	9/29(木)・10/4(火)・11/1(火)・12(土)
26 佐賀関	10人	9/10(土)・10/30(日)・11/2(水)・28(月)
27 野津原	10人	9/29(木)・11/1(火)・22(火)・23(水)

※学校公開では授業の様子などをご覧いただけますが、時間・内容の詳細については、各中学校にお問い合わせください。なお、9月1日から市ホームページに、詳細な情報を掲載しています。

※授業などを参観する際には、名札の着用、名簿の記入などにご協力ください。

※申請要項を9月1日(休)から各小・中学校、教育企画課(第2庁舎4階)で配布します。市ホームページからもダウンロードできます。

お問い合わせ 教育企画課 ☎537-5903 大分市隣接校選択制 検索

# 募集

## 優れた技能者をご推薦ください

市では、毎年11月に、優れた技能を有する技能者の表彰を行っています。市内に住所を有している技能者で、次の①～③のすべてに該当する人を推薦してください。

- ①技能者として優れた技能を有している人
- ②ほかの技能者の模範と認められる人、または市の産業振興に寄与した人
- ③原則として50歳未満の人

◆申込み 商工労政課に備え付けの推薦用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、9月30日(金)までに直接 同課(本庁舎9階) ☎537・5964へ。

## フリーマーケット出店者

◆日時 10月2日(日) 午前10時～午後2時 ※雨天中止  
◆対象 大分市・由布市居住の個人またはグループ  
◆出店商品 日用雑貨、衣類、おもちゃ、スポーツ用品などで使用可能な物(食品、動植物、危険物などは不可)  
◆募集店数とスペース 50店(多数時は抽せん)、3m×3m程度  
◆申込み・場所 往復はがきに代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数、出店内容(商

品の種類と数を記入し、9月16日(金)(必着)までに大分エコライフプラザ(T870-1205 大字福宗6-18番地) ☎5088-1410へ。

## 「キッズアドベンチャー」国際交流とカヌーのついでに参加者

◆日時 10月8日(土)午前10時30分～9日(日)午後1時30分  
◆内容 ミニ釣り体験、こころ作り、カヌー、フィリピン人研修生との交流会  
◆対象 小学4年生～中学生  
◆定員 50人(多数時は抽せん)  
◆参加料 1人2,230円(食事代、シーツクリーニング代ほか)  
◆申込み・場所 電話で、9月24日(土)正午までにうすき少年自然の家(☎0972・67・2200)へ。

## 身近な自然観察会参加者

◆月日 ①9月23日(金)少雨決行、大雨時は10月9日(日)に延期  
②10月23日(日)少雨決行、大雨時は10月30日(日)に延期  
◆時間 午前10時～正午  
◆場所 ①大在干潟(大在公園北側) ②高尾山自然公園  
◆定員 各70人(多数時は抽せん)  
◆申込み 往復はがき、ファクス、Eメールで、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、①は9月14日(水)、②は10月12日(水)

(必着)までに環境対策課(本庁舎) ☎537・5758 ☎538・3022 Kanakyotais@city.ota.ota.jp)へ。

## ファミリー・サポート・センター(高齢者支援)会員

家事 買物 付き添いなどの援助を受けた人(依頼会員:65歳以上またはその三親等内の家族)が、料金(600円～700円/時)を、援助を行いたい人(援助会員:20歳以上)に支払って、会員同士で援助し合うシステムです。

◆申込み 事前にセンターに連絡し、印鑑と申請者の顔写真(縦2.7cm×横2.4cm)を2枚持参してください(申請者が家族の場合は家族の顔写真2枚と援助を受けた高齢者の顔写真を1枚)。備え付けの申込書に記入のうえ、簡単な面接を受けていただきます。

## 市民図書館の雑誌スポンサー

市民図書館では、雑誌スポンサー制度を始めます。雑誌スポンサー制度とは、雑誌を寄贈していただくものではなく、雑誌の購入代金を負担していただく制度です。提供していただいた雑誌のカバーにスポンサー名(縦3cm×横10cm以内)を表示し、最新号の裏面に、広告チラシ(一枚)を添付できます。

開催日	午前(9時30分～11時50分)	午後(1時30分～3時50分)
7日(金)		①TOTO株 ②株環境整備産業
11日(火)	③株東芝 ⑤九州電力株 ⑦JX日鉱日石エネルギー株	④株東芝 ⑥九州電力株 ⑧JX日鉱日石エネルギー株
12日(水)	⑨王子板紙株 ⑪新日本製鐵株	⑩王子板紙株 ⑫新日本製鐵株
13日(木)	⑬昭和電工株 ⑮三井造船株	⑭昭和電工株 ⑯三井造船株
14日(金)	⑰住友化学株	

◆日時と見学工場 工業展工場見学バスツアー参加者(無料)  
◆対象 企業、商店、組織、団体など(個人は対象外)  
◆申込み 市民図書館(☎538・3500)へ。

◆資料の閲覧場所 企画課 情報公開室、各支所、明野出張所、市ホームページでご覧になれます。  
◆その他 個々の意見に対する直接の回答はしません。  
◆応募方法 閲覧場所に備え付けの用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送、ファクス、Eメールで、9月1日(木)～30日(金)(消印有効)に企画課(本庁舎5階) ☎537・5603 ☎534・6182 ☎kikaku@city.ota.ota.jp)へ。

## 市生活排水処理基本計画についての意見

◆資料の閲覧場所 清掃管理課、情報公開室、各支所、明野出張所、市ホームページでご覧になれます。  
◆その他 個々の意見に対する直接の回答はしません。  
◆応募方法 閲覧場所に備

## 市総合計画第2次基本計画についての意見

◆対象 小学5年生以上  
◆定員 各30人(多数時は抽せん)  
◆申込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号、見学希望の企業の番号(複数可)を記入し、9月15日(木)(必着)までに商工労政課(本庁舎) ☎537・5625へ。

集中豪雨によるマンホールふたの浮上に注意してください  
道路上のふたが開き、誤ってマンホールに落ち込む危険があります。気付いたときは、下水道施設課(城崎分館) ☎537-5642)へ。

え付けの用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送、ファクス、Eメールで、9月1日(木)～30日(金)(消印有効)に清掃管理課(本庁舎4階) ☎537・6624 ☎534・6252 ☎seisoka.nri@city.ota.ota.jp)へ。

## 生活福祉課臨時職員(緊急雇用創出事業)

◆採用期間 10月1日(土)～24年3月31日(土)  
◆内容 文書の整理事務およびパソコンへのデータ入力など  
◆対象 市内に居住し、パソコン操作ができ、解雇や継続雇用の中止により離職を余儀なくされた人  
◆採用人数 2人  
◆選考方法 書類、面接  
◆申込み 必要事項を記入した履歴書(写真貼付)にハローワークの紹介状を添えて、直接または郵送で、9月9日(金)(消印有効)までに生活福祉課(第2庁舎) ☎537・5621)へ。

## 米粉料理インストラクター(講師)派遣希望団体

◆期間 11月1日(火)～24年3月31日(土)  
◆内容 米粉と米粉パンミックス粉(あわせて5kgまで)を支給、1回の講習会につき講師4～6人派遣  
◆対象 営利を目的としない料

理講習会などを開催する市内に住所を有する個人または団体  
◆補助要件 市内で開催し、おおむね15人以上が参加する米粉料理講習会であること。なお、米粉などの受け取りや会場の確保、参加者の募集、食材や料理器具などの準備は申請者が行うこと。  
◆申込み 産業振興課、各支所、明野出張所に備え付けの申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送で、9月22日(木)(必着)までに同課(本庁舎9階) ☎537・7025)へ。

## 催し

### 第3期おおいだ市民環境大学開講記念講演

◆日時 9月25日(日) 午後1時～3時  
◆場所 コンパルホール3階多目的ホール  
◆内容 ●演題 「省エネから、小工ネへ」 ●講師 中原秀樹氏(東京都市大学教授)  
※事前申込み不要  
環境対策課(☎537・5757) ☎508)へ。

## 講座・教室・講習会

◆日時 9月24日(土) 午前9時～30分  
◆対象 パソコン操作に慣れた人

◆場所 大友氏遺跡顕徳町、元町  
◆内容 遺跡発掘体験  
◆定員 50人(先着順)  
◆申込み 電話で、9月7日(水)から歴史資料館(☎549・0880)へ。

## 市民図書館読み聞かせボランティア養成講座

◆日時 10月13日～12月22日(11月3日を除く毎週木曜日・全10回) 午後1時～3時  
◆場所 コンパルホール  
◆内容 読み聞かせ音訳の基礎を中心に学習  
◆講師 飯塚政利氏(元NHKアナウンサー)  
◆対象 大分市・由布市居住者で、10回とも参加でき、市民図書館の事業への協力が可能な人  
◆定員 20人(多数時は選考)  
◆申込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、応募動機を記入し、9月19日(月)(必着)までに市民図書館(T870-0021 府内町二丁目5-38) ☎538・3500)へ。

◆日時 10月6日(木)～7日(金)  
◆内容 検索サイトの便利な機能を利用したインターネットの楽しみ方や安全な利用方法を学習  
◆対象 インターネットを使いこなそう(☎545・5816)  
◆日時 9月25日(日) 午前9時～午後1時  
◆定員 20人(多数時は抽せん)  
◆申込み 場所 電話で、9月3日(土)～17日(土)に大友氏遺跡体験学習館(☎544・5011)へ。

◆日時 10月13日(木)14日(金)  
◆内容 ブログの登録方法や写真を取り入れた楽しいブログづくりを学習  
◆対象 文字入力ができ、パソコンでメールを利用している人(携帯不可)  
◆時間 午前9時30分～正午  
◆定員 各30人(多数時は抽せん)  
◆受講料 600円  
◆申込み 往復はがき(1教室につき1人1枚)に住所、氏名、電話番号、教室名を記入し、9月14日(水)(必着)までに情報学習センター(T870-0851 大石町一丁目3組)へ。

## 第1回戦国工房

◆日時 9月27日(火) 午後1時30分～3時30分  
◆内容 戦国時代の日本やアジアの焼き物の話、皿の絵付け体験  
◆定員 20人(先着順)  
◆受講料 1,300円(材料費)  
◆申込み 場所 電話で、9月3日(土)～17日(土)に大友氏遺跡体験学習館(☎544・5011)へ。

## 魚料理教室「ハモ」

◆日時 9月25日(日) 午前9時30分～午後1時  
◆定員 20人(多数時は抽せん)  
◆申込み 各種団体グループ単位での申し込み  
◆参加料 1人1,000円

◆申込み・場所 往復はがきに団体名、参加人数、代表者名、代表者住所、電話番号を記入し、9月14日(水)(必着)までに公設地方卸売市場管理事務所(T870-0018 豊海三丁目2-1) ☎533・3113)へ。

## 産業活性化プラザの講座

◆日時 10月6日～12月22日(原則毎週木曜日・全12回) 午後6時30分～8時  
◆場所 産業活性化プラザ(荷揚町)  
◆内容 「震災後のサプライチェーンを強くする」「不測の事態に備える事業継続マネジメント」、「再生可能エネルギー特別見学(11月16日(水)など)  
◆講師 立命館アジア太平洋大学教授ほか  
◆定員 30人(先着順)  
◆参加料 1,080円(資料代)  
◆中小企業支援講座

◆日時 10月12日(水)・19日(水)・26日(水)(全3回) 午後6時30分～8時30分  
◆場所 大分高専(大字牧)  
◆講師 大分高専准教授  
◆定員 12人(先着順)  
◆参加料 300円(資料代)  
◆申込み 電話で、9月1日(木)から同プラザへ。

◆日時 10月12日(水)・19日(水)・26日(水)(全3回) 午後6時30分～8時30分  
◆場所 大分高専(大字牧)  
◆講師 大分高専准教授  
◆定員 12人(先着順)  
◆参加料 300円(資料代)  
◆申込み 電話で、9月1日(木)から同プラザへ。



# 大分市百歳

第6回

23年4月1日に旧大分市市制施行100周年を迎えた大分市。その100年の歴史を振り返り、当時の主な出来事をシリーズで紹介します。



※現在は、サルに餌を与えることはできません

▲昭和30年頃の高崎山の観光風景  
〔「高崎山20年のあゆみ」から〕



▶サル寄せのホラ貝を吹く  
上田保元大分市長

一九五三(昭和二十八)年三月十五日

## 高崎山自然動物園が開園

—大分市観光の目玉に—

昭和20年頃、高崎山に自然生息していたサルが、餌を求めて周辺の集落の作物を荒らし、農家に被害を与えていました。そこで、上田保大分市長(当時)は、なんとかサルを手なずけ、観光資源を持たない大分市に、別府へ来る多くの観光客を引き寄せることができなかつたかと考えたのです。1952(昭和27)年11月にサルの餌付けが始まり、池のコイが手をたたけば寄ってくるのをヒントに、上田市長自ら現在のサル寄せ場がある万寿寺別院の庭から山の奥に向かってホラ貝を吹き鳴らし、サルを呼び出そうとしました。万寿寺の大西真応和尚(当時)の協力を得る中で、ついにサル寄せに成功し、1953(昭和28)年3月15日に「高崎山自然動物園」が、『子どもは10円、大人は子ども並み』としたユニークな表現の入園料で開園したのです。当時のサルの数は約220頭。高崎山は同年9月に阿蘇国立公園に編入、11月にはサル生息地として天然記念物に指定され、世界でもまれな野生サルの自然動物園として脚光を浴びました。現在のサルの数は、約1300頭。「野生サルの生息地」高崎山は、自然と野生動物の生態を学ぶことのできる教育の場としての役割も担っています。

## 東日本大震災の義援金を受け付けています

受付期間:9月30日(金)まで

お問い合わせ  
総務課 ☎537-5602

### 義援金募金箱設置場所

市役所本庁舎1階案内所・3階総務課、各支所、明野出張所、各地区公民館、コンパルホール、アートプラザ、城崎分館  
※各設置場所の開庁・開館時間内の取り扱いとなります。

### 銀行振込口座番号

金融機関: 大分銀行  
大分市役所出張所  
口座番号: 普通預金 5131919  
口座名義: 大分市総務課  
(オオイタシヨムカ)  
※大分銀行本・支店の窓口から振り込む場合の振込手数料は無料です。

この市報は再生紙を使用しています。

## こんにちは市長室です vol.79

市ホームページは新鮮情報満載です。このコーナーは、市ホームページで市政について市長の日々の思いをつづる「こんにちは市長室です」の「市長の日記」からお届けします。「市政の今」を感じてください。

### 被災地のために頑張ってください!

東日本大震災による未曾有の大災害から4カ月余りがたちましたが、被災地の復興は緒に就いたばかりといったところです。

そんな中、市では全国市長会の要請を受け、被災都市の災害復興支援要員として土木技術職員の派遣をすることとしていました。今回、岩手県大船渡市との協議が整い、3班9人の職員が8月1日から順次、現地において道路など公共施設の復旧業務やがれき撤去の現場立会いなどに従事することになりました。

大船渡市では、地震・津波により死亡者325人、行方不明者124人、建物被害が約3600戸を越す甚大な被害状況と聞いています。派遣職員は今後2~3カ月間、現地へ赴任します。暑い中、また厳

しい環境の中での任務となりますが、自ら志願しての強い信念の持ち主ばかりですから、きっと被災地の皆様のご期待に応えてくれるものと確信しています。

そして、この貴重な体験が必ずや、これからの大分市のまちづくりや、災害時の緊急対応などに役立つと思います。



### 表紙の言葉

たわわに実をつけた巨峰を収穫しているのは、東京から大分にUターンした生嶋さん夫妻。野津原の竹矢地区で、息子さんを手伝ってブドウの栽培を手掛けています。年を重ねても笑顔で働くその姿は、はつらつとして若い世代へエールを送っているかのようでした。